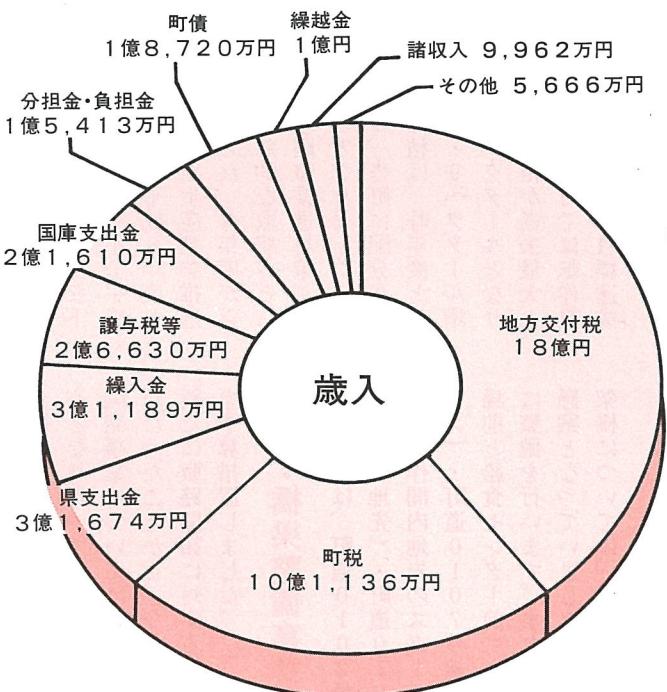
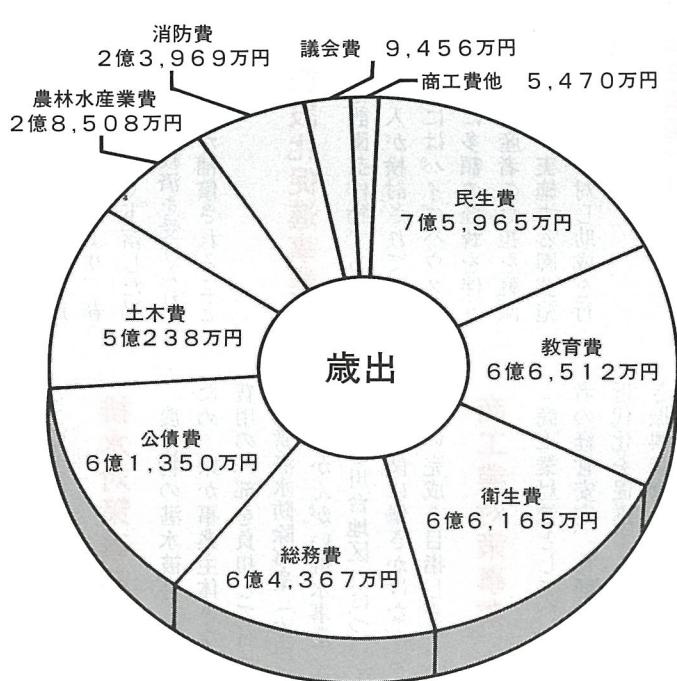


# 自然の豊かな環境



秩序ある土地利用を図ることにより、光町の将来あるべき姿を定める都市計画については、昨年度中に全体構想の基本計画策定調査が終了し、総合的な将来像ができあがりました。今年度は地域別構想の策定調査を行うとともに都市計画地域や用途地域の検討を行い、都市計画原案の策定に着手します。

## 生活路線バスの確保

当町の下部地域を経由し、横芝駅と八日市場駅を結ぶ路線バス栢田浜線は利用状況が悪いことから経営が厳しく、その運行

交通安全管理事業についても、従来のカーブミラー・警戒標識の設置に加えて、注意標識の設置を行うこととし、予算を増額し、更なる充実を図ることとしました。

## 光町都市計画策定事業

小学校へ防災井戸を設置し、避難所としての機能強化を図ります。

## 防犯対策・交通安全対策の充実

防犯対策事業として継続的に実施している防犯灯新設工事については、今年度大幅に予算を増額し、蛍光灯30基・ナトリウム灯100基を町内主要幹線道路や学校周辺に設置することとしました。



## 環境保全・廃棄物処理対策

地球的規模での環境破壊が問題となっている今、当町においても分別収集によるゴミの減量化や不法投棄監視員、環境美化奉仕員・作業員による不法投棄の監視・啓発・回収、さらには合併処理浄化槽の設置促進や生活排水路の整備等による環境保全のための事業を積極的に推進します。

を維持するため、関係市町がバス事業者に補助を行っています。また、上部地域を走る日吉線と母子線の路線バスについては、利用者の減少により廃止となつたものですが、地域の交通の利便を図るため、町がバス事業者に依頼し、補助を行つて運行しています。